

種ばれいしょ(秋作)

月	旬	作型	主要作業	栽培の要点
7	上		耕作・整地	計画的に輪作体系を取り、雑草防除等を徹底し、ほ場の準備をする。
	中			
	下			
8	上		種いも選別	種いも消毒は県防除基準により必ず行う。
	中		種いも消毒	種いも切断は包丁を熱湯で消毒して行う。
	下		土壌消毒	土壌消毒は計画的に行う。
9	上		完熟堆肥施用	完たい堆肥は1t/10a施用する。土壌診断を行い、phを適正に保つようする。
	中		施肥	酸性土壌では石灰質資材を40kg/10a程度施用する。
	下		植付け	施肥例 BB234 140kg/10a(全量基肥) 植付け期 :9月上旬 栽植密度 60~65cm×20~25cm(塊茎単位栽植)
#	上		培土(1回)	追肥:硫安10~20kg/10a ウイルス病等の病株は、発見次第早期に塊茎単位に抜き取り、病気の感染・拡大を阻止する。出芽揃いから収穫期まで数回共同で徹底して抜き取りを行う。 アブラムシ、ジャガイモガ、疫病等の防除は早期発見に努め、適宜共同で地域内一斉防除を行う。 薬液量は生育程度により調整し、着蕾期以降は10a当たり150g程度を散布する。
	中		病株抜き取り	
	下		培土(2回) 病虫害防除	
#	上			
	中			
	下			
#	上	■	坪掘り	予め坪掘りを行い、適期に掘り取る。
	中		収穫	収穫期:12月1日~10日(掘り取り期日の厳守) 晴天で土が乾いている時に掘り取る。
	下		後片づけ	病害虫の発生源となるので、野良いもや茎葉は残さず圃場外へ持ち出し、処分する。
1	上		選別・出荷	病いも・傷いも・腐敗いも等を除去し、規格別に選別を行い、生産物検査(12月下旬~1月上旬)を受ける。 規格 :L 120~190g MS 40~120g
	中			
	下			

: 植 え 付 け
: 収 穫